

**「2026 年度 高校生等海外体験支援事業」
に係る企画提案公募に関する質問及び回答**

No	質問	回答
1	提出方法：電子媒体について 公募要領内 提出の際に電子媒体（CD－R 等）での指定もございますが、こちらは「等」と指定いただいておりますため、下記の様な媒体でも問題ございませんでしょうか。 ・フラッシュメモリ ・SD カード等	CD-R のほか、USB メモリによるご提出が可能です。
2	類似事業実績申告書への添付資料について ・指定のフォーマットはございますでしょうか。 ・また、別途詳細資料として 当時活用した募集へのフライヤーなども提出して問題はございませんでしょうか。（事業者名等はすべて黒塗り対応いたします。）	類似事業実績申告書は大阪府ホームページ（https://www.pref.osaka.lg.jp/o070090/kokusai/ouenproject26/000001.html）にて公開している様式でご提出ください。 また、企画提案公募要領 P4（2）応募書類の様式 4 に記載のとおり、別途詳細資料がある場合は併せてご提出ください。なお、詳細資料については指定の様式はございませんので、募集時のフライヤー等でも問題はございません。
3	応募者が提出した「活動テーマ」を具体的な海外留学等計画へ落とし込むにあたり、受託者にはどの範囲までの支援（受入機関・プログラムの調査、比較、提案、申込支援等）が求められるのでしょうか。	業務委託仕様書 P7～9（ク）「海外留学等相談事務局の開設」及び（ケ）「海外留学等プログラムに係る受入機関先確認・提案」に記載のとおりです。 受託者は、海外留学等プログラムの内容への助言や、各参加高校生等が出願時に提出した計画が目的及び内容に沿ったものとなっているか精査し、必要に応じて適正なプログラムや企業等の紹介、受入機関先の要件を満たしているかの確認等を行うこととしています。
4	選考基準は受託者が提案することとなっていますが、大阪府として特に重視する評価観点（例：挑戦意欲、テーマ性、社会貢献性、実現可能性等）があればご教示ください。	応募者の選考基準において、大阪府が特に重視する評価観点は、業務委託仕様書 P16「（参考 1）2026 年度 高校生『一人で海外進出！』応援プロジェクト募集要項概要イメージの 1.①参加高校生等に対して求める資質＜目的意識・関心＞＜求める人物像＞」に記載のとおりです。
5	SNS 成果指標について、評価対象として特に重視されるのは「インプレッション数」「フォロワー数」「応募者獲得数」のいずれでしょうか。	業務委託仕様書 P2「9 成果指標」に記載のとおり、SNS に関する成果指標は受託者で開設した本事業専用 SNS 等アカウントにおける「インプレッション数」です。
6	参加高校生等による SNS 発信について、大阪府として特に期待する成果は「動画品質」「発信力」「拡散性」「大阪の魅力発信」のどこに重きを置いていらっしゃいますでしょうか。	参加高校生等による SNS 発信については、成果指標は設定しておりませんが、業務委託仕様書の「3 事業概要」及び企画提案公募要領の「事業の趣旨・目的」にも記載のとおり、作成した動画を SNS 等で広く発信することは、海外へ行ってみたいという若者の層の裾野を広げるために、いずれも重要な項目であると認識しています。

7	寄附金額により参加人数が増加した場合の受入体制を提案することとありますが、想定される最大参加人数の目安があればご教示ください。	若干名（1 名～2 名程度）について追加での受入を想定しています。
8	参加高校生等が自ら見つけたプログラムを基本とする想定か、それとも受託者から積極的に受入機関・プログラムを提案することを期待されているのでしょうか。	本事業は高校生等の自立心・向上心を養うことを事業の目的としているため、参加高校生等が自ら率先して計画を立てることを原則としていますが、自らの計画における手続き等の不安な点や適切なエージェントやプログラムが見つからないなどの場合は受託者により支援を行っていただきます。
9	受託者の業務範囲には、海外留学等プログラムの申込み代行、受入機関との調整、ビザ申請サポート（代行を含む）、航空券・宿泊等の手配支援まで含まれるとの理解でよいでしょうか。また、参加者本人が契約主体となることを想定されている業務があればご教示ください。	No8 の回答のとおりです。ご質問いただいた業務に関しては、参加高校生等本人によるものを原則としていますので、原則本人が手配することを想定しています。受託事業者には、必要に応じて支援・助言等を行っていただきます。
10	仕様書「9 成果指標(1)」及び「11(1)(1) 応募対象者の募集」において、提案内容及び成果評価において重視される指標は、インプレッション数とフォロワー数のどちらでしょうか。	成果指標については、No 5 の回答のとおり、受託者で開設した本事業専用 SNS 等アカウントにおける「インプレッション数」についてとなります。 提案内容については、事業者の提案内容がインプレッション数及びフォロワー数の増加につながる提案となっているかどうかを審査いたします。
11	「1 本の海外留学等活動体験動画を作成させること。なお、動画については、3 分～5 分程度」とございますが、合計 3-5 分程度のボリュームで複数の動画に分かれても問題ないでしょうか。また、その際にはタテ動画でよろしいでしょうか。媒体によってはその方が成果指標を達成しやすい場合があると考えます。	海外留学等活動体験動画につきましては、業務委託仕様書 P11 に記載のとおり、1 本の動画で作成してください。 また、作成する動画につきましては、縦動画、横動画の指定はございません。
12	本事業において活用する SNS 媒体は、受託者の提案によって自由に選定してよいとの理解でよいでしょうか。 それとも、大阪府として活用を想定している媒体（Instagram、YouTube、TikTok 等）がご指定でしょうか。	業務委託仕様書 P3 においては例示として、Instagram、X、Youtube 等を記載しておりますが、特に指定はございませんので、受託者の提案により自由に選定いただくことが可能です。
13	本事業の趣旨をよく理解した上で、本事業専用 SNS アカウントの運用と管理方法を含む、応募対象者の募集に係る広報手法（媒体）、スケジュールについて、弊社のみではなく、SNS 運用に長けている業者と協働する運用は可能か？	可能です。 なお、再委託に該当する場合は、業務委託仕様書 P15 「16 再委託の制限等」に記載の内容にご留意ください。
14	選考運営業務について 英語面接はオンライン実施での提案は可能か？時間帯はこちらで指定してよいか？	面接方式に指定はございませんので、オンライン実施での提案も可能です。選考時間割は業務委託仕様書 P5 に記載のとおり、提案を求める事項ですので、選考体制も含めた実施要領にて提案してください。
15	会場を選定する上で、参考までに前回実施時の説明会参加人数を教えてください。	あくまで参考値となりますが、昨年度の実績は対面：10 人（保護者含む）、オンライン：17 人です。

16	様式 2 以外に別途提案書の様式を定めても可、とのことだが、ファイルに綴れる形式（縦）であれば形式自由という認識でよいのか？	様式 2 につきまして、資料 2 枚目に記載の「提案を求める項目」につきましては、お見込みのとおりですが、1 枚目に記載の 4 項目（1 企画提案名～4 企画提案書のアピールポイント）につきましては、指定の様式で作成してください。
17	カウンセラーの配置について カウンセラー配置は留学期間内のみであるのか、対応日、時間はあらかじめ決めておくことができるのか？	カウンセラーは出発前の応募者の不安や悩みについての相談を受けることも想定しているため、留学期間前から設置してください。 なお、対応日、時間はあらかじめ決めておくことが可能です。
18	参加高校生等の滞在先、受入先についての「手配」については本事業の範囲外で、あくまでも「相談・助言」が対象であるが、参加高校生等からの希望により手配等を行うこともある、という認識で相違ありませんでしょうか？	No8 の回答のとおり、本事業は高校生等の自立心・向上心を養うことを事業の目的としているため、参加高校生等が自ら率先して計画を立てることを原則としています。自らの計画における手続き等の不安な点や適切なエージェントやプログラムが見つからないなどの場合は、受託者により支援を行っていただきますので、相談・助言の中に、参加高校生等から希望された場合のプログラム等の手配も含んでいます。
19	事前研修については、参加者全員で実施するものと個人別に実施するものがあると想定されるが、その認識で相違ないでしょうか？	大阪府では全員での受講、個別での受講のどちらとするかは指定しておりません。
20	事前研修は「実践英会話 10 回以上」に加えて合計で何回くらい実施する想定でしょうか？	事前研修につきましては、業務委託仕様書 P6～7 において記載のとおり、実践的英会話に加え、海外留学等で必要なリスクマネジメント、将来のキャリア形成、海外留学等の計画改善、IT リテラシーや SNS コンテンツ発信に必要なスキル向上、大阪の文化理解（プレゼンテーション・ディベート各 1 回）の実施を必須としています。 一方、その他に参加高校生等が海外留学等を実施するにあたって必要なスキルを向上できるような内容につきましては、具体的な研修テーマ・内容・カリキュラムを各事業者において提案していただくため、事前研修の合計回数は事業者の提案次第です。
21	キックオフイベント及び成果発表会は保護者や寄付企業関係者等を加えて合計何名程度で実施する想定でしょうか？	参加高校生等の人数や関係者の出席状況は年により異なりますので参考となりますが、キックオフイベントには参加高校生に加え、その保護者、寄附企業関係者や大阪府関係者が出席予定ですので、50 名～70 名程度を想定しております。
22	仕様書 P.3 SNS の運用について SNS の運用について、更新頻度に明確な制限はありますか。 また SNS を運用するにあたり、画像や動画素材などを提供いただけますか。	更新頻度は指定していません。業務委託仕様書 P4 の提案事項に記載のとおり、本事業の趣旨をよく理解した上で、本事業専用 SNS アカウントの運用と管理方法を含む、広報手法、スケジュールを提案してください。 また、投稿に必要な画像や動画の素材については、大阪府から提供するのではなく、各事業者において撮影・管理していただきます。

23	仕様書 P.5 (工) 出願書類の受付・審査 出願受付で使用するオンラインフォームはフリーソフトなど簡易的な仕様でもよろしいでしょうか？	出願受付に必要な情報が収集できて、一般的なインターネット環境で利用可能なものであれば仕様は問いません。
----	--	--